

利用者様が主役

そうめん流し



夏と言ったら流しそうめん！今年もさくら荘にて行われました。涼しげな竹の器に盛り付けられた4色の色とりどりのそうめんを美味しく召し上がっていました。



社長による職員紹介

今回はケアタウン飛鳥の介護職「有馬さん」のご紹介です。沖縄県の北西部にある人口約1200名の離島「伊是名島」出身の彼女。短大時代より宮崎で生活していたが3年前に島へ戻ること。その時、島の介護職不足で資格取得のキャンペーンをしていたこともあり、知り合いからの強い勧めで資格取得した。取得後、家族で宮崎へ移住することが決まり、令和3年2月に移住と同時に当社へ入社した。考えてもみなかった介護の仕事、なんとなく大変そうというイメージではあったが、約半年が過ぎ、利用者様との会話や笑顔を見ることで、少しずつ楽しみを感じる事ができてきているという。今は人並みに仕事をこなすのが精いっぱいだというが、利用者様から声を掛けられた時や依頼事にはできる限り対応してあげたいと心掛けている。そんな彼女の休日は、ご主人、3人のお子さんと弁当を持って海や運動公園にドライブに行ったり、散歩をしたりゆっくり過ごしているという。今後は介護福祉士、ケアマネまで取りたいと目標を立てているが、とにかく現場で皆から頼られる介護職になれるよう今は頑張っている。あいさつで見せる笑顔が素敵な有馬さんに乞うご期待！！

有馬 康枝さん



社是
「利他の心」
～利用者様の幸福、
そして全従業員の幸福を
追求する～

OODA(ウーダグループ)を実践することでプロ意識を高め、常識にとらわれない変化に強い組織を創り上げよう！！

ひじりにズームイン！

2021年 9月号



エンターテイメント委員会

※令和3年度 長期目標

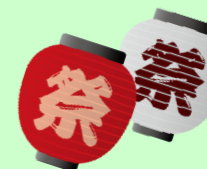
「毎日が楽しみ」と思ってもらえるような工夫と努力を行い、日々の充実した時間を増やしていく。

※基本方針

各スタッフ一人一人がエンターテイナーであることの自覚を持ち、レク活動、イベント活動を通して利用者様を笑顔にし、心を満たせるように目指します。

※直近のイベント内容

- ・9月に敬老会を予定
- ・10月8日(金)秋祭りを予定(ケアタウン飛鳥)
- ・10月9日(土)秋祭りを予定(さくら荘)
- ・11月に焼肉会、焼き芋を予定



コロナ渦で外出制限もかかる昨今、ご家族、ご利用者の皆様にも多大なご迷惑をお掛けしておりますが、そんな状況下においてもご利用者に楽しんで頂けるよう私たちエンターテイメント委員会を中心となり色々な企画を行っていきたくと思っています。そしてご利用者が楽しむ様子、笑顔をご家族に届けられる様、努めて参ります！
エンターテイメント委員会 委員長 波越 樹

有限会社 聖

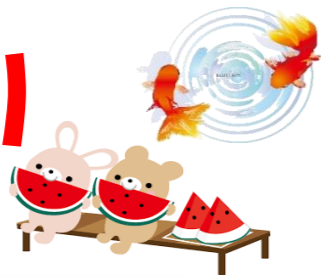
住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
デイサービス陽だまり (通所介護)
訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
ケアセンターさくら (訪問介護)



ケアセンターさくら便り
今年の夏は雨が多かったですね。猛暑ではなかったですが、地方では農作物に影響があったところもあり、野菜が高騰していますね。個人的に美味しい夏野菜がたくさん食べたいです。
宮崎でのコロナ感染者数もたくさんの人数が続いており、いつ！どこで！だれが！感染してもおかしくない状況です。面会制限もいつまで、とお答えできず、関係者皆様には、大変ご迷惑をおかけしていますが、よろしくお願いたします。

とにかく明るい飛鳥！！

スイカ割り



美味しい



えーい



見えない



狙いを定めて



モグモグ



美味しそう

訪問看護ステーション翔からのお知らせ
 夏バテの原因は、体内の水分・ミネラル不足、食欲の低下などがあります。特に、高齢者は、暑さで体温が上がり熱中症になりやすく、衰弱しやすい傾向にあります。栄養バランスのよい食事を摂り、適度な運動をしたり、夜更かしせずたっぷりと睡眠時間をとるなど、規則正しい生活を送ることがなによりです。エアコンで自律神経が乱れ、胃腸の調子を悪くしたり、冷え性の原因にもなるので、使い方を工夫することもおすすめです。



元気ハツラツ！陽だまりンC！ ～ C=ケア、コミュニケーション、チャレンジ ～

大人の学校では試行錯誤されながら皆様問題を解かれていました。四字熟語の問題を熱心に考えられていました。



棒を使ってタオル渡しでは、皆様上手にタオルを渡されておりました。渡された後は安心され笑顔になっておりました。



ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り

【保険料の支払いは何歳から？金額はどうやって決まる??】

40歳になると介護保険に加入が義務付けられ、保険料を支払うことになります。40歳から64歳までの被保険者は加入している健康保険と一緒に徴収されます。65歳以上の被保険者は、原則として年金からの天引きで市区町村が徴収します。保険料は、介護設備の整備状況や要介護者の人数など、自治体によってさまざまなので、自治体ごとに金額が違います。

負担が大きくなりすぎないように、また、低所得者の保険料軽減のために国の調整交付金が使われています。